

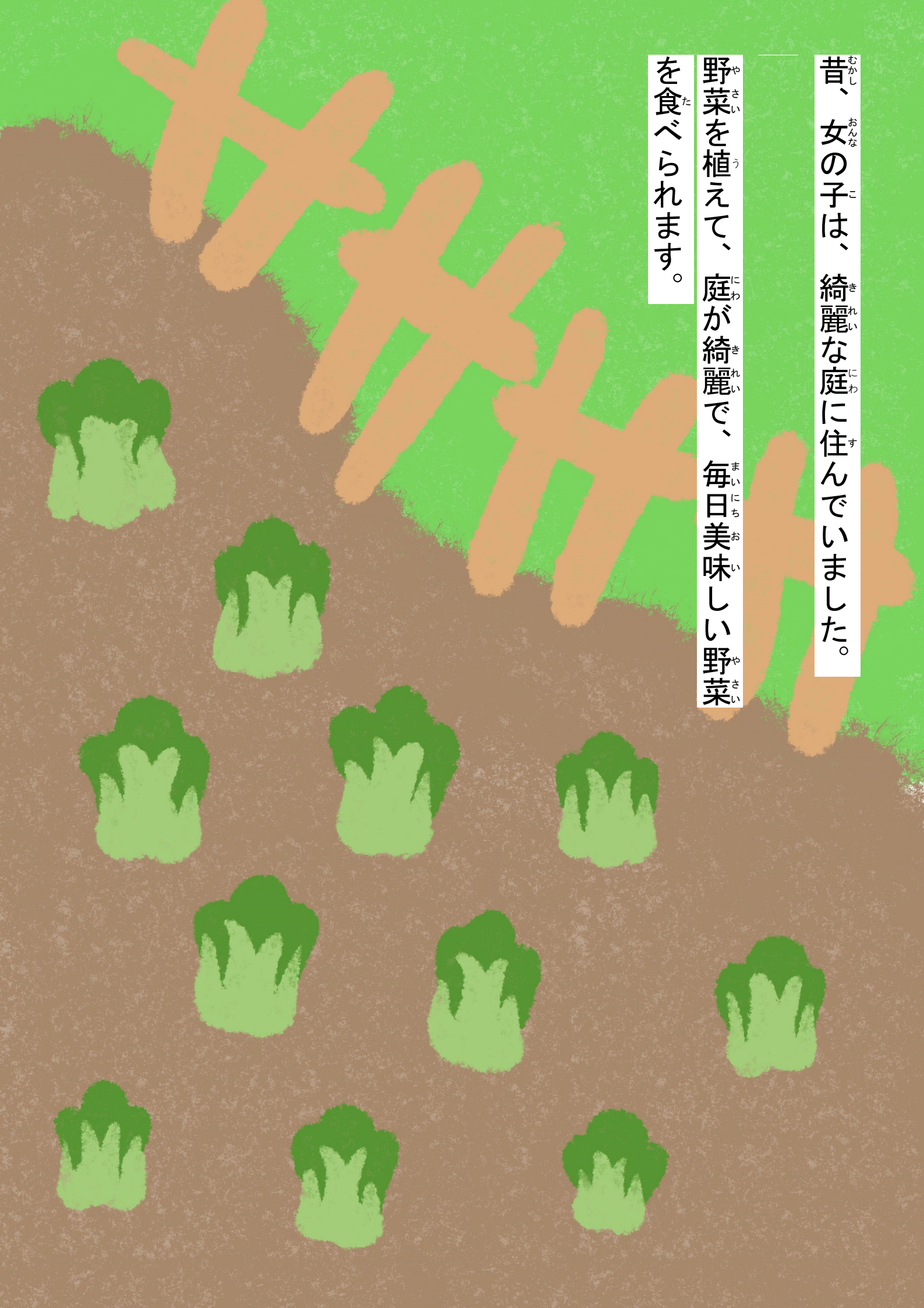
鬼 (Oni)   
 りんぎん (Ryūgin)



文&絵：  
スス/Jiahe Wang  
JAPN 1231 Tadoku Fall 2023  
Level 0

昔、女の子は、綺麗な庭に住んでいました。

野菜を植えて、庭が綺麗で、毎日美味しい野菜を食べられます。



ある日、ウサギが来て、野菜を食べました。

「一緒に私の家に来たら、

やめるよ」

「あつ、ウサギ、

私の野菜を全部食べちゃうわよ。」



次の日、ウサギはまた来て、野菜を食べました。

「一緒に私の家に来たら、

やめるよ」

「あつ、それはよくないよ、ウサギさん！」



三日目、ウサギはまた来て、野菜を食べました。

女の子は、怒り出しました。

「ダメです！」

それはよくないよー！」

ウサギ、もう一度言います、

「一緒に私の家に来たら、

やめるよ」





女の子は行きました。

どうして？

「それは、わたし私の家うちですよ」



「え？木きですか？」

「どうぞ。ご飯を作ってください。」



「えっ?」

「どうして私ご飯を作りますか?」





「お客様きやくさまがすぐ来るんです。」



誰だれですか？」

「お客様きやくさまですか？」

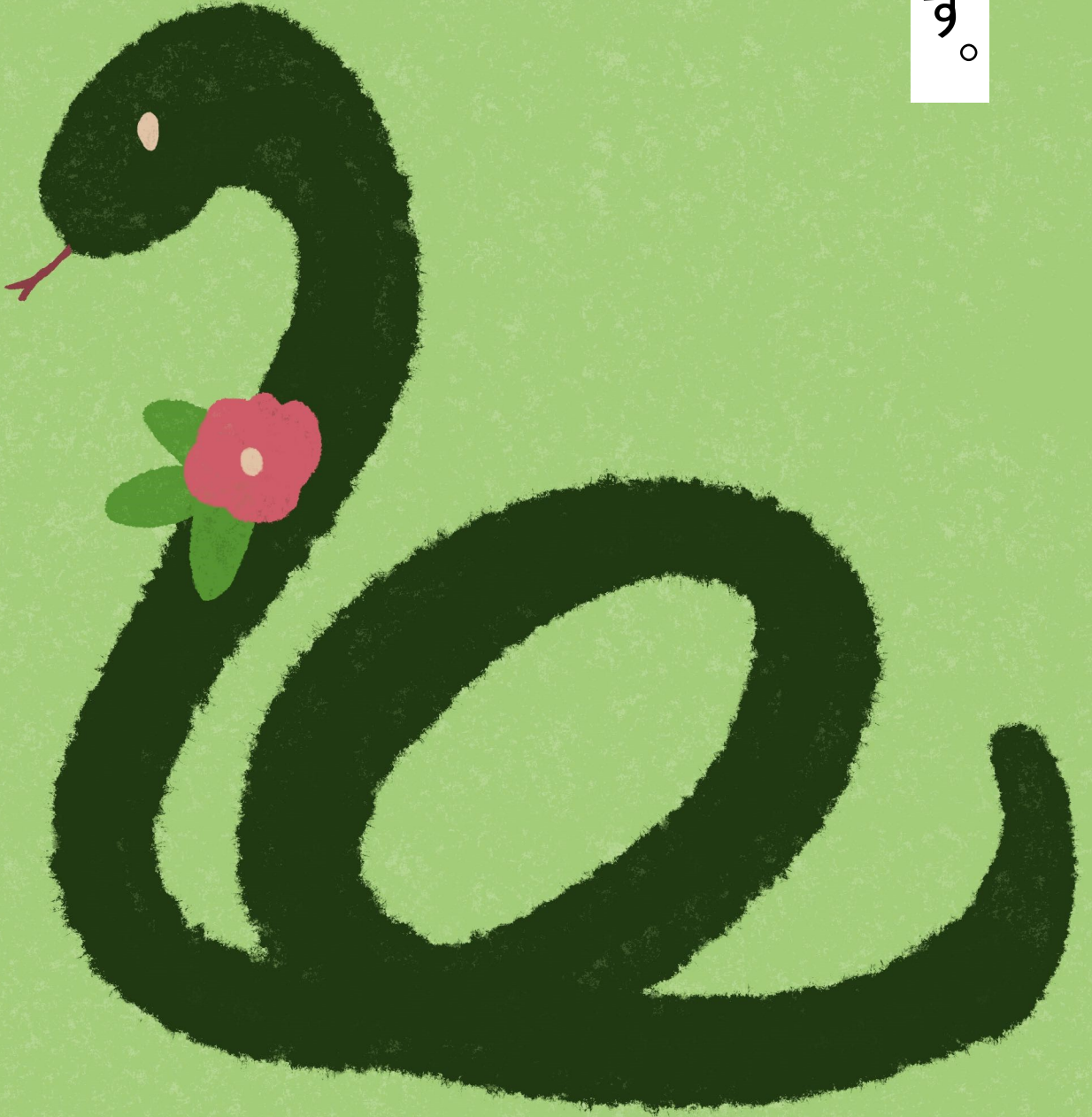
熊くまさんです。



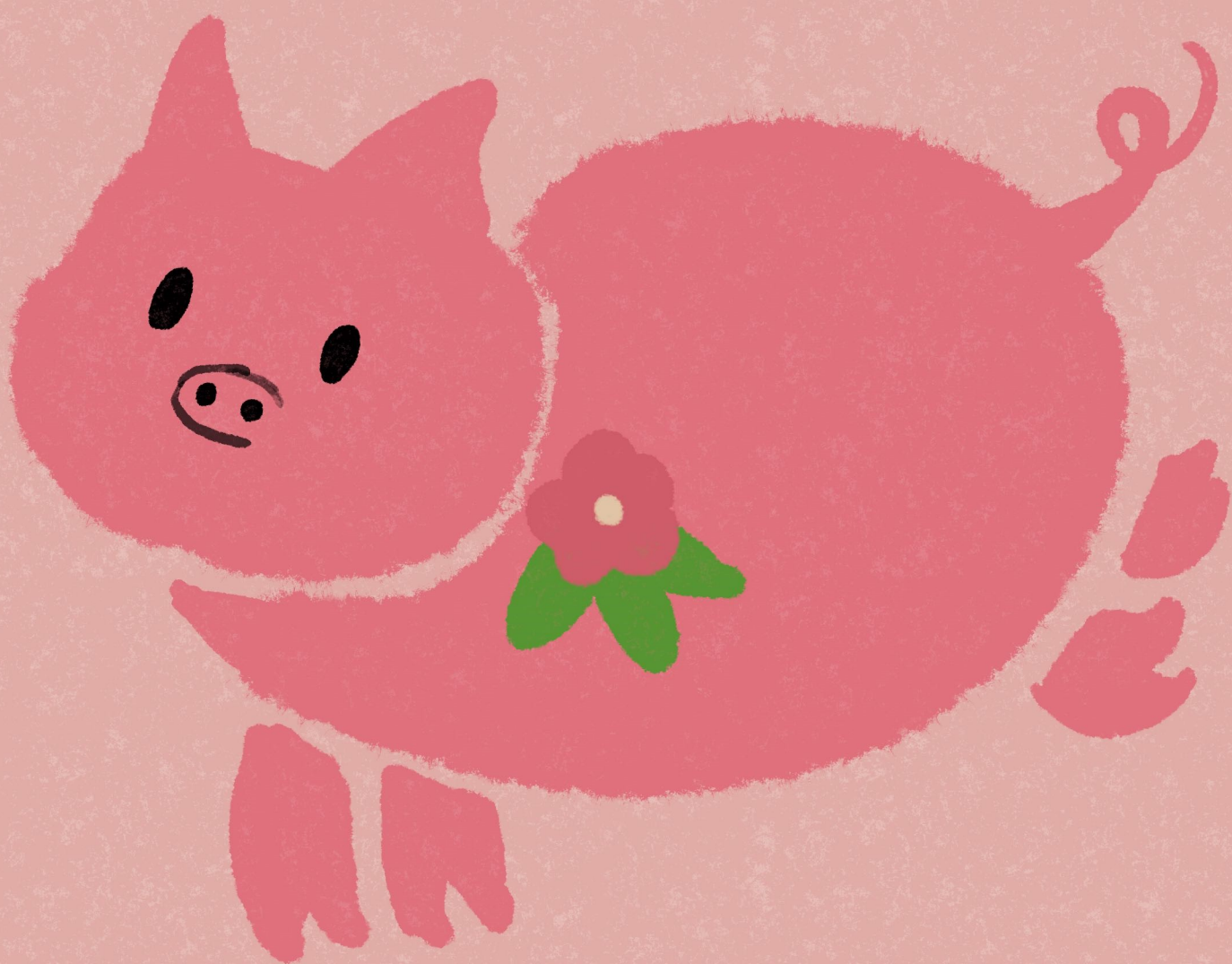


鶯<sup>が</sup>鳥<sup>ち</sup>さん<sup>よ</sup>です<sup>ち</sup>。

蛇へびさんです。



豚さんです。



クアッカさんです。



てんとう虫をどうぞ。

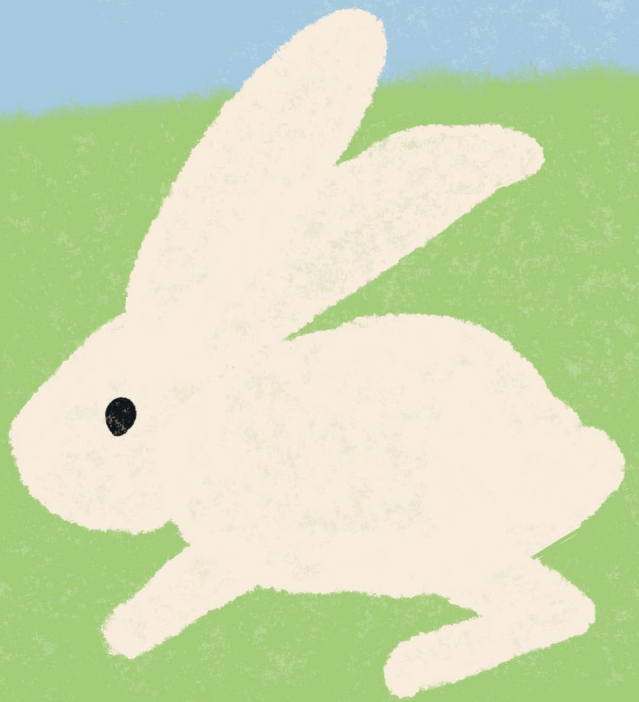
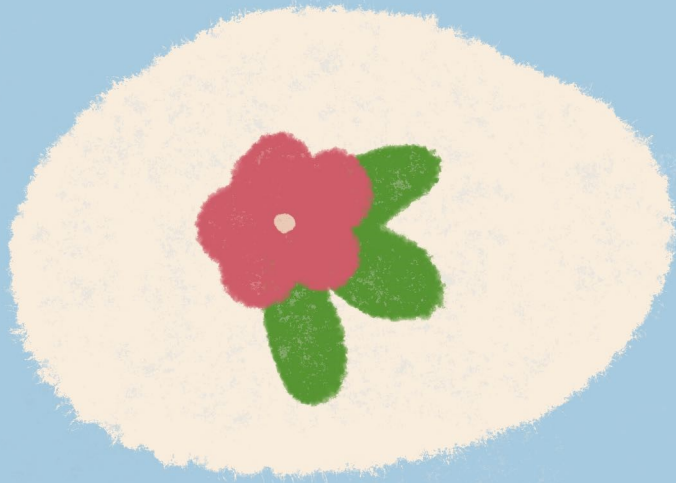


かたこむり  
蝸牛さんです。





「え？色々お客様がいますね。」



「でも、

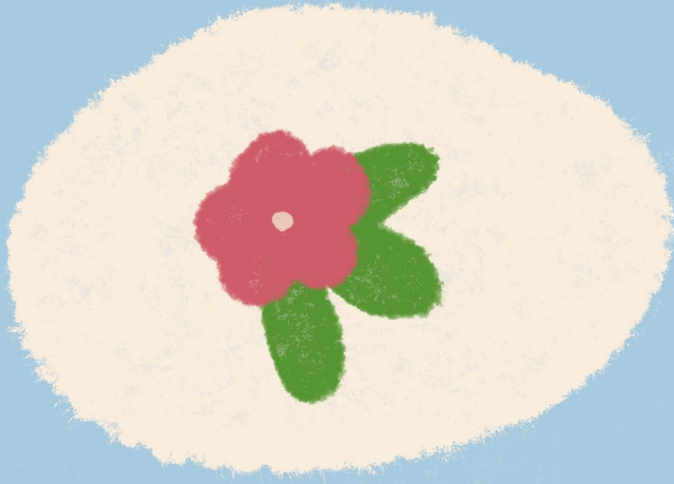
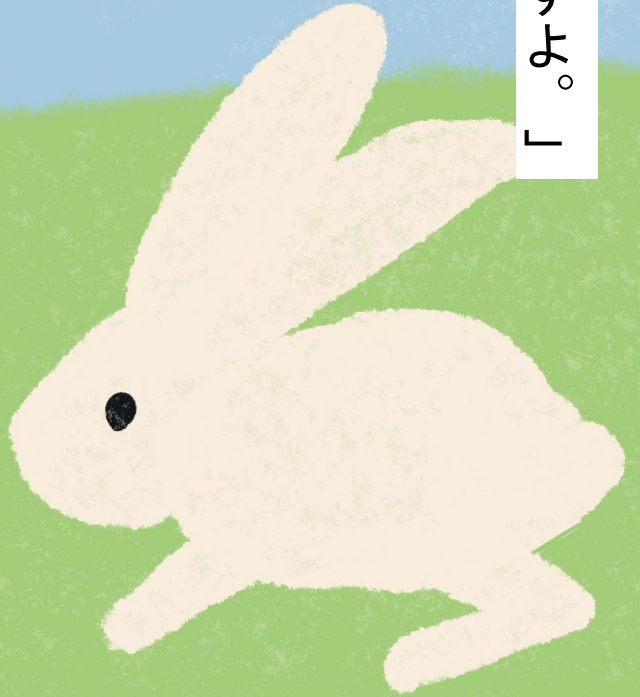
どうして全部

花をつけていますか？」

「結婚けっこん式しきなんです。

あなたは、私わたしの花嫁はなよめですよ。」

「え？？」



「じゃあ、ご飯はんを作つくってくださいね。  
すぐもど戻る。」





はなよめ  
花嫁はだめよ！

「どうしたらいいかな。。。」

「あっ！わかった！」

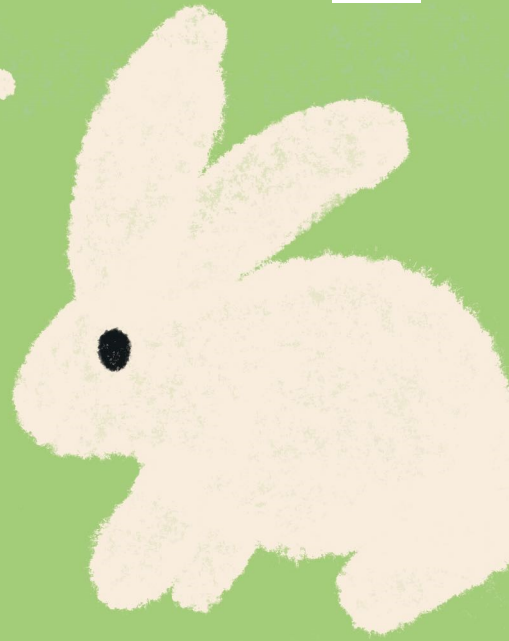


「ご飯は、準備はできましたか

？お客様は全部来ました。」



「キー？」



「はなよめ花嫁は消きえました！」





おしまい！

